

小矢部市地域防災計画修正(案)の概要

避難所関係

- ・避難所の開設、運営主体の整理(地区が主体)
- ・避難所の生活環境向上
(トイレ、ベッド、空調など)
- ・分散備蓄の実施
- ・新たな課題への対応
(ペット同行、車中泊、DX化推進など)

関係機関・民間団体等との連携

- ・県や県内市町村との連携強化
(チームとやま、県リエゾン等)
- ・協定先との平時からの関係強化
- ・新たな協定先の検討(避難所、物資提供等)
- ・孤立集落対策の強化(分散備蓄、通信環境)
- ・自主防災組織・防災士との連携強化
- ・受援体制の整備

市民への情報発信、防災意識向上

- ・住民の防災意識(自助・共助)の向上、啓発
- ・地区防災計画策定の推進
- ・防災士の役割強化、女性防災士の養成
- ・総合防災訓練の実施時期等の柔軟化

災害対策本部機能の充実

- ・新庁舎整備による拠点機能の強化
- ・職員の初動活動マニュアルの整備
- ・BCPの点検と災害時の業務体制の整理
- ・本部員会議や報道発表のあり方の見直し

- ・情報収集、情報発信、避難所受付等のDX化を推進
(防災システム導入、チャットツール、防災アプリ、スターリンク等の活用等)
- ・情報収集や物資運搬にドローンを活用
- ・避難所のスマートロックの推進

DXの活用